プレＣ

1　目　的

地域課題解決型探究学習「Project C」の前段階のカリキュラムとして、探究活動の意義や当事者意識をもって物事に取り組むことの重要性について考える。また、地域課題研究の事例を通じて地域社会を知ることの価値を理解し、自らの役割について認識を深めるとともに、探究活動を進めるうえで重要な視点を学ぶ。さらに、高校での学びが大学や実社会とどのようにつながるのかを意識させる。

2　対　象

本校第１学年生徒４００名

3　講　師

第　1　回：株式会社リクルート　日開　俊介　氏

第２・３回：筑紫女学園大学現代社会学科　上村　真仁　教授

※筑紫女学園大学の学生（１０名程度）がグループワークのサポートを行う。

第　3　回：イエノコト株式会社　まちづくり部　増田　七海　氏（筑紫女学園大学卒業生）

4　実施内容

回	日　時	内　容
❶	６月　９日(月)　15:15～16:05	(株)リクルート　日開　俊介　氏　ご講演 ・探究活動の意義や基本的な考え方 ・当事者意識をもつことの大切さ ・「自ら考え、行動する力」の重要性 ・チームで協働することの大切さ ・学校での学びと実社会とのつながり　等
❷	６月 23 日(月)　15:15～16:05	筑紫女学園大学　上村　真仁　教授　ご講演 ・現代社会の特徴 ・社会課題の解決に取り組む必要性 ・大学生が取り組む社会連携事業と学生の成長 ・地域課題解決に向けた取組事例の紹介
❸	７月　３日(木)　15:15～16:05	イエノコト株式会社　増田　七海　氏　ご講演 ※ロールモデルとして、人口減少社会における空き家問題に取り組む筑紫女学園大学の卒業生にご講演いただく。 ・社会課題の解決について考えるワークショップ ・大学時代の体験と現在の会社での生かし方

5　その他

(株)リクルート及び筑紫女学園大学は、プレＣ以降の探究活動においても継続的に連携する。